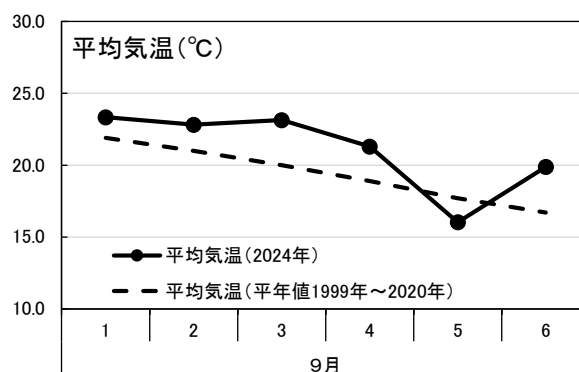


# 農作物の生育と作業の進捗状況 (10月1日現在)

地域農林水産部

## 1 気象 (弘前アメダス)

- ① 9月の平均気温は、21.1℃で平年より 1.7℃高かった。
- ② 降水量及び日照時間は、平年の約 30%及び約 137%であった。



## 2 生育状況

### (1) 水稲

- ① 稲刈りの9月30日現在の進捗状況は 68.7%で、最盛期は平年より 2日早い9月 28日であった。
- ② カメムシによる落等が見られている。

### (2) りんご

- ① 「ふじ」の10月1日現在の果実横径 (弘前市独弧(とっこ)) は 8.9cm で、平年 (8.5cm) を上回っている。
- ② 枝腐らんが散見される。褐斑病による黄変落葉、輪紋病及び炭疽病の被害果が見られている。モモシクイガやカイガラムシ類による果実被害が一部の園地で見られている。
- ③ 「ふじ」等晩生種の着色管理作業が行われている。
- ④ 「ふじ」でつる割れ (外部裂果) が見られている。
- ⑤ 有袋「ジョナゴールド」の一部で収穫前落果が見られている。

### (3) 夏秋トマト、ミニトマト

- ① 7月の曇天や8月の高温の影響により、出荷量が平年より少なくなっている。
- ② 夏秋トマトでは、裂果が見られている。
- ③ 病害虫は、灰色かび病、オオタバコガやトマトキバガの食害が見られている。

### (4) 大豆

- ① 管内のほ場では、葉や葉柄が落ち始め、莢 (さや) から青みが抜けつつある。10月中旬頃には成熟期に達すると見込まれる。
- ② 県生育観測ほ (藤崎町中野目) の9月10日現在の生育は、平年と比べ、草丈が 109.6 cm (平年 94.0 cm) で長く、葉数が 14.9 枚 (平年 13.4 枚) で多く、稔実莢数が 35.5 莢/本 (平年 33.4 莢/本) で多かった。